

で活動開始！ 委員会活動に向けて～

ました。新たなメンバー構成でスタートした今年度の委員会活動方針を紹介します。

経済文教常任委員会



ロボットトラクター

委員長 鈴木 康裕
副委員長 村井 利行
委員 長谷川 秀樹
委員 安中 経人
委員 杉本 初美

〈委員会構成〉

今年度の活動として、常任委員会での調査・報告のほか、随時必要な調査活動を実施していきます。また、定期の委員会では把握できない事項が多々あると思いますので、タイミングよく調査できる体制整備、町民活動が停滞しないようしっかりと協議し行政側に改善などの提案をしていきます。

〈活動方針〉

主な活動（調査）のポイント

- ◎ 水稲畑作の新技术の状況
- ◎ ふるさと公園リニューアル工事の状況
- ◎ 町道の改修状況
- ◎ 除排雪体制の改善
- ◎ 町施設の運営
- ◎ イベント開催に向けた取り組み

〈近況報告〉

常任委員会（5月27日開催）

調査事項 「林道総学線の概要」

「庁舎外構工事の進捗状況」

林道総学線の概要は、総延長6303m、総事業費は6億8千万円超で、今年度から町の管理となります。当初は学園まで抜けられる計画でしたが、地滑り地帯で難工事が予想されたため、途中で断念。切土区間は鉄製の網、盛土区間はふとん籠・蛇籠などを施し、地滑り対策が随所に見られました。また、透水性舗装が採用され、土砂が流されないよう対策されていました。

庁舎外構工事の進捗状況では、新庁舎の北側、西側・東側車庫前の舗装工事が主なものですが、順調に進んでいます。庁舎北側には周辺住宅のプライバシーに配慮して、イチイなどの低木が植栽されます。



林道総学線の現地調査

総務民生常任委員会



第5回総合防災訓練

委員長 小玉 博崇
副委員長 井向 一徳
委員 長名 實
委員 西内 陽美
委員 進藤 久美子

〈委員会構成〉

前半2年間は新型コロナの影響により、各団体との情報交換や現地調査が行えなかったことから、後半2年間はコロナを考慮した上で、さまざまな情報収集と調査事項に力を入れて活動します。今年度は、総合計画の見直しや新庁舎完成により新たな地域公共交通の運用に向けた準備の年となります。住民の声を積極的に聴き、反映できる委員会活動に取り組みます。

〈活動方針〉

主な活動（調査）のポイント

- ◎ 公共交通 新体系移行に向けた取り組み状況
- ◎ 総合防災訓練 コロナ禍における避難所運営
- ◎ 総合計画 第6次総合計画策定の状況
- ◎ 行政区活動 コロナ禍における行政活動の状況
- ◎ 小型家電回収 滝川市廃止に伴う本町への影響

〈近況報告〉

常任委員会（5月25日開催）

調査事項 「高齢者等のICT活用状況」

「小型家電リサイクルの状況」

高齢者のICT活用状況では、社会福祉協議会が実施しているタブレットを活用した面会やICTに触れる機会をつくる学習会の内容を調査。ICTに消極的な方も触れることで、興味がわいたという声があるなど今後も継続して実施する必要性を感じました。

小型家電リサイクルの状況では、今年度から逆有償化(町がお金を支払う)となったことに伴い、回収後の処理状況について調査しました。道内3カ所しかない高い基準をクリアした認定業者で処理をされており、100%リサイクルされていることが分かり、処理費を予算化しても環境面で効果のある事業であることが分かりました。



タブレットを活用した面会の実演

新メンバー構成 ～残り2年、充実した

今年5月は任期4年の折り返し地点となり、後半2年間に向け新たな委員会構成となり

議会運営委員会



会議風景

委員長 西内 陽美
副委員長 井向 一徳
委員 安中 経人
委員 小玉 博崇
委員 鈴木 康裕

〈委員会構成〉

広報広聴常任委員会

委員長 杉本 初美
副委員長 進藤久美子
委員 井向 一徳
委員 村井 利行
委員 長谷川秀樹
委員 長名 實
委員 西内 陽美
委員 安中 経人
委員 鈴木 康裕
委員 小玉 博崇

〈委員会構成〉

〈活動方針〉

新型コロナウイルスの影響により、最も重要な住民の声を聴く活動（広聴活動）が実施できませんでした。今年度は、コロナ禍の下、広報班、広聴班ごとの活動計画を策定し、常任委員会で協議を進め前進する年にします。町民の声に耳を傾け、その思いを形にできる豊かな魅力ある町になるよう委員一丸となって取り組んでいきます。

主な活動（調査）のポイント

- ◎ コロナ禍を想定した広聴活動実施の検討
- ◎ オンライン等を活用した取り組みの検討
- ◎ インターネットを活用した議会報告会の実施

〈活動方針〉

今期は、議会運営委員会主導で「議会のさらなる活性化」に向け具体的な協議事項を抽出し取り組みます。

特に「災害時における議会の対応」「ICT環境の整備」「議会モニター制度の導入」を当面の目標に掲げました。既に策定を終えた事項もあり、今年度は「議会モニター制度導入」と「ICT環境の整備」について課題の解決を目指します。

主な活動（調査）のポイント

- ◎ 議会モニター制度の導入
- ◎ ICT環境の整備
- ◎ 夜間議会の開催

〈近況報告〉

議会運営委員会（5月26日、6月4日、6月29日開催）
調査事項 「令和3年度活動計画」

「議会のさらなる活性化」に向け取り組む事項を抽出し、委員会内および議員全員に周知し内容を協議しました。「議会基本条例」のように、改選に伴い議員が変わっても次代へ継承するべき議会活動を「町民への約束事」として提示する「新十津川町議会活動の実績と方向性」を策定しました。これには、活動中のものに加え、現在、実施へ向けて動いている事項も整理しています。「ICT環境の整備」に向けては、6月11日にタブレット端末の勉強会を実施しました。



タブレット端末勉強会

〈近況報告〉

常任委員会（6月4日開催）
調査事項 「令和3年度活動計画」

委員会としての活動方針を協議。その方針を下に、広報班、広聴班それぞれで活動計画を策定しました。

広報班では、フェイスブックの投稿、議会だよりの作成に取り掛かり、広聴班では議会だよりの街角インタビューを担当し委員一丸となって取り組んでいるところです。広聴活動については、コロナの状況を見定めながら随時実施に向け検討していきます。



議会フェイスブック